

令和3年度 年間授業計画

都立小山台高等学校・定時制課程

1	教科・科目	国語・現代文	2 単位
2	対象学年	4 年	
3	教科担当者	山本沙織	副教材 なし
4	使用教科書	『標準現代文B』（第一学習社）	

5 年間授業計画

学期	月	単 元 (指導内容)	具体的な指導目標	予 定 時数
1学期	4月	・話を聞かせて ・ひよこの眼	<ul style="list-style-type: none"> 小説の構造を明らかにするとともに、優れた表現・文体を捉える。 自分と他者との関わり方についての考えを深める。 	10
	5月	中間考査		
	6月	・記憶のゆがみ ・物語を発現する力	<ul style="list-style-type: none"> 評論文における文章の構成と、論の組み立て方を明らかにする。 人間が生きていくうえで欠かせない、物語性を発現する力を身につけ、筆者の主張を理解する。 	10
2学期	7月	期末考査		
	9月	・山月記 ・山椒魚	<ul style="list-style-type: none"> 主人公の生き方や人間の運命について考えを深める。 漢文朝の文章を味わうとともに、人物の言動から人物像を明らかにする。 	10
10月	中間考査			
3学期	11月	・鏡としての他者	<ul style="list-style-type: none"> 自己探索を深め、自己理解や社会的なかわりの重要性を学ぶ。 社会に出る準備としてメディア・リテラシーについて考えを深める 	10
	12月	・僕らの時代のメディア・リテラシー		
	1月	・経験の教えについて	<ul style="list-style-type: none"> 経験から学ぶ方法、学べることの重要性について理解を深める。 原稿用紙の正しい書き方や表記について理解する。 	15
	2月	・文集をまとめよう		
	3月	学年末考査		

6 学習者への注意

きちんと授業に出席し、積極的に授業に取り組む。
毎時間、ワークシートを提出する。

7 評価の観点、方法

「興味・関心・意欲」「読む・書く・話す・聞く能力」「知識・理解」を評価の観点として、総合的に評価する。